

女性研究者が能力を最大限に発揮できる環境づくり

国立大学法人 広島大学

『リーダーシップを育む』

広大型女性研究者支援』

学生数・・・学部生—11,636人

院生 — 4,258人

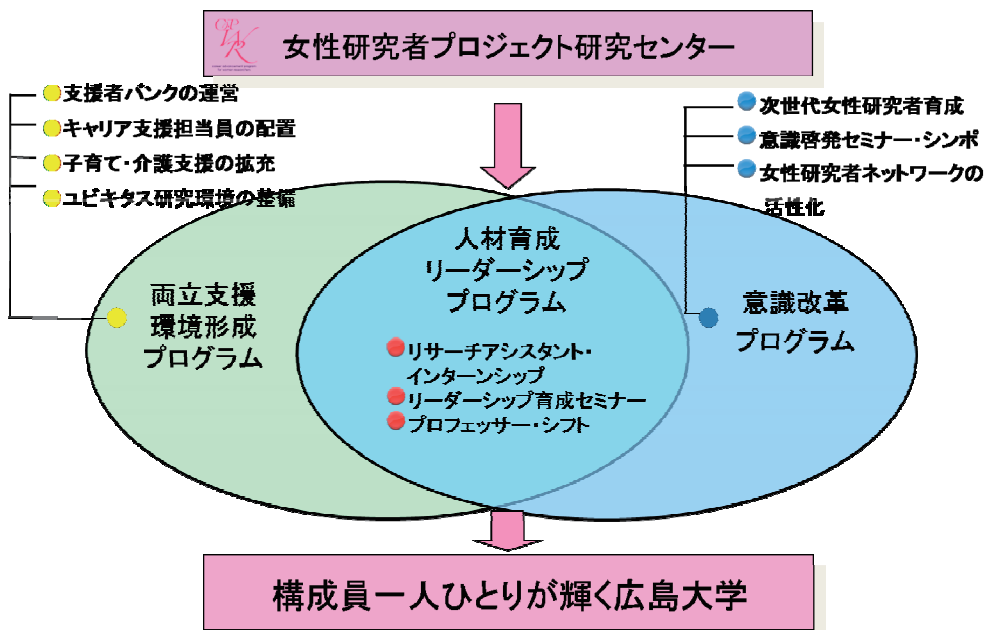
教員数・・・1,616人



広島大学では、職住が接近した地方総合大学という特色を生かし、自立的な女性研究者の育成を目的として、長期にわたって持続可能な女性研究者支援を企図しています。本事業は女性研究者支援プロジェクト研究センター（CAPWR）が推進母体となり、以下の3つのプログラムを柱とした支援策を実施しています。

- ①両立支援環境形成プログラム・・・研究と育児・介護の両立支援
- ②意識改革プログラム・・・次世代育成と啓発・広報
- ③人材育成・リーダーシッププログラム・・・女性研究者・学生の人材育成

将来的には、様々な支援策を男女共同参画推進の視点から、女性研究者だけでなく、男女を問わず学生・職員を含む大学の全構成員を対象としたキャリア支援に拡充していき、一人ひとりが能力を十分に発揮できる広島大学をめざしています。



career advancement project  
for women researchers

総括責任者名 浅原 利正  
 実施責任者名 田島 文子  
 推進室等の名称 広島大学女性研究者支援プロジェクト研究センター  
 (平成20年度より広島大学男女共同参画推進室)  
 連絡先 広島県東広島市鏡山1丁目2番2号  
 TEL : 082-424-4355



# リーダーシップを育む広大型女性研究者支援



## 広島大学での男女共同参画の取り組み

### 広島大学での取り組みの歴史

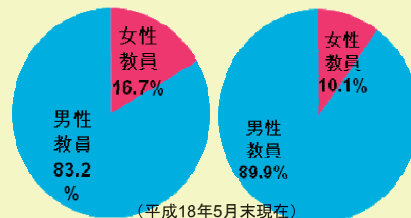
- 1882年 広島師範学校に女子部設置
- 1929年 広島文理科大学において女子学生の受け入れ
- 1971年 医学部付属病院たんぼぼ授乳所開所
- 2002年 たんぼぼ保育園を新設
- 2006年 広島大学男女共同参画宣言  
男女共同参画推進委員会の設置  
女性研究者支援プロジェクト研究センターの設置
- 2007年 広島大学男女共同参画行動目標及び行動計画の策定  
東広島キャンパス内保育園の設置

2008年～ すべての構成員が輝く職場の実現

## 広島大学の女性参画状況

広島大学では、地方国立総合大学の中では学部や大学院に占める女子学生の割合が極めて高い水準であり、大学院についてはなお増加傾向にあります。一方で、女性教員の割合は助手以上の常勤教員では、全国平均を下回っている状況です。

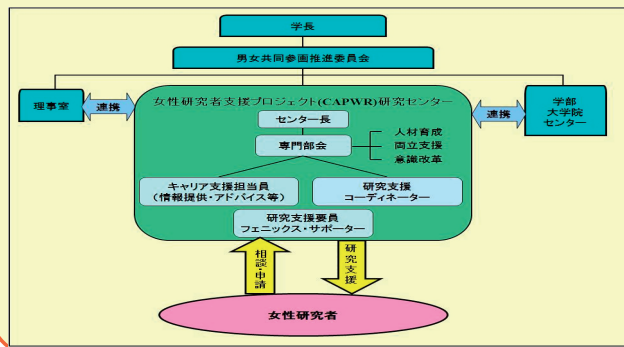
この状況を変えていくためには、強いリーダーシップの下で積極的かつ実効性のある女性研究者支援策と意識改革の推進が必要不可欠です。



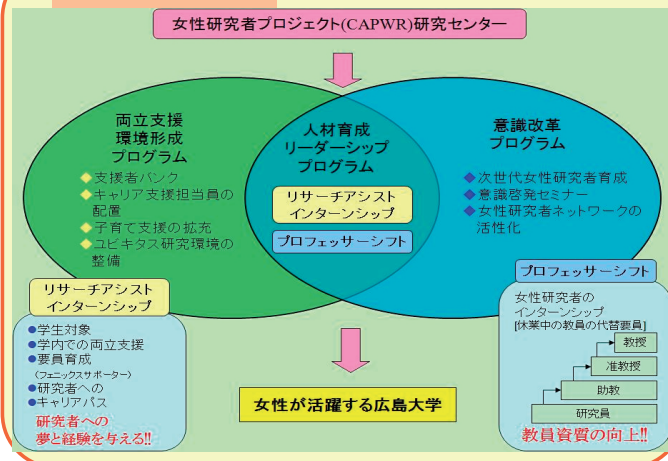
### 女性研究者が活躍する大学へ

## 広大型女性研究者支援実施体制

地方にある総合大学の諸環境に合致した持続可能な女性研究者支援システムを構築し、リーダーシップを備え自立して活躍できる女性研究者を育成します。



## 実施内容



## 女性研究者支援プロジェクトの現状(2007年度)

平成20年1月末現在

### 両立支援環境形成プログラム

女性研究者がキャリアを継続できるように研究と育児・介護の両立を支援する4つのプログラムを実施します

1. 支援者バンクの運営
2. キャリア支援担当員の配置
3. 子育て支援の拡充
4. ユビキタス研究環境の整備

～～2007年度実績～～

- ・研究支援要員雇用制度利用→41件
- ・ユビキタス研究環境整備→10件



東広島キャンパス学内保育園完成イメージ図



ユビキタス研究環境整備利用による在宅での講義

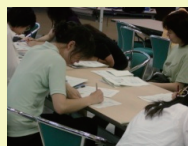
### リーダーシッププログラム

優れた女性研究者の育成とリーダーとしての資質向上を図るために2項のプログラムを実施します

1. リサーチアシスタント・インターンシップ
2. プロフェッサーシフト

～～2007年度実績～～

- ・研究資金獲得実践セミナー→全3回開催
- ・広大女性研究者奨励賞→13名
- ・支援者バンク登録者数→63名



### 意識改革プログラム

次世代の女性研究者の人材育成と男女共同参画に関する意識啓発の両面から行います。

1. 次世代女性研究者育成プログラム
2. 意識啓発セミナー・シンポジウムの実施
3. 女性研究者ネットワークの活用化

～～2007年度実績～～

- ・BBC (女性院生交流会) →月1回開催
- ・第1回広島大学男女共同参画シンポジウム (2007年12月)
- ・第1回CAPWRセミナー  
「大学で女性をどう育てるか-リンダ・ウェルズ学部長との対話-」 (2008年1月)
- ・出前授業の実施

